

2020年3月期 第2四半期(中間期)決算概況

2019年11月28日

会社名 新生信託銀行株式会社
 URL <http://www.shinseitrust.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 貴裕
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 大木 良
 特定取引勘定設置の有無 無
 TEL 03-6880-6200
 (百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 経営成績 (％表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	925	△ 4.5	314	△ 11.1	216	△ 10.4
2019年3月期中間期	968	31.8	353	114.9	241	123.2

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	2,160 86	—
2019年3月期中間期	2,410 97	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	単体自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	%
2020年3月期中間期	11,707	7,916	67.6	218.99
2019年3月期	9,630	7,699	80.0	221.53

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 7,916百万円 2019年3月期 7,699百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注) 「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計
2019年3月期	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 0 00
2020年3月期	—	0 00	—	—	—

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数	2020年3月期中間期	100 千株	2019年3月期	100 千株
② 期末自己株式数	2020年3月期中間期	— 千株	2019年3月期	— 千株
③ 期中平均株式数(中間期)	2020年3月期中間期	100 千株	2019年3月期中間期	100 千株

第20期中（2019年9月30日現在） 中間貸借対照表

新生信託銀行株式会社

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現 金 預 け 金	11,306	そ の 他 負 債	3,717
預 け 金	11,306	未 払 法 人 税 等	37
そ の 他 資 産	274	未 払 金	62
前 払 費 用	17	未 払 費 用	16
未 収 収 益	112	前 受 収 益	61
未 収 入 金	18	預 り 金	3,458
そ の 他 の 資 産	125	資 産 除 去 債 務	65
有 形 固 定 資 産	48	そ の 他 の 負 債	16
建 物	46	賞 与 引 当 金	66
その他の有形固定資産	2	役 員 賞 与 引 当 金	6
無 形 固 定 資 産	1		
ソ フ ト ウ ェ ア	1	負 債 の 部 合 計	3,791
繰 延 税 金 資 産	75	(純資産の部)	
		資 本 金	5,000
		利 益 剰 余 金	2,916
		利 益 準 備 金	1,630
		そ の 他 利 益 剰 余 金	1,286
		繰 越 利 益 剰 余 金	1,286
		株 主 資 本 合 計	7,916
		純 資 産 の 部 合 計	7,916
資 産 の 部 合 計	11,707	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	11,707

第20期中〔 2019年4月1日から
2019年9月30日まで 〕 中間損益計算書

新生信託銀行株式会社

(単位：百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	925
信 託 報 酬	907
資 金 運 用 収 益	3
預 け 金 利 息	3
そ の 他 の 受 入 利 息	0
役 務 取 引 等 収 益	14
そ の 他 の 役 務 収 益	14
経 常 費 用	610
役 務 取 引 等 費 用	31
支 払 為 替 手 数 料	0
そ の 他 の 役 務 費 用	30
そ の 他 業 務 費 用	0
外 国 為 替 売 買 損	0
営 業 経 費	578
そ の 他 経 常 費 用	0
そ の 他 の 経 常 費 用	0
経 常 利 益	314
特 別 損 失	3
減 損 損 失	3
税 引 前 中 間 純 利 益	311
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	68
法 人 税 等 調 整 額	26
法 人 税 等 合 計	95
中 間 純 利 益	216

第20期中 (2019年 4月 1日から
2019年 9月30日まで) 中間株主資本等変動計算書

新生信託銀行株式会社

(単位：百万円)

	株主資本					純資産 合計
	資本金	利益剰余金			株主資本 合計	
		利益準備金	その他 利益剰余金	利益剰余金 合計		
			繰越利益 剰余金			
当期首残高	5,000	1,630	1,069	2,699	7,699	7,699
当中間期変動額						
中間純利益			216	216	216	216
当中間期変動額合計	-	-	216	216	216	216
当中間期末残高	5,000	1,630	1,286	2,916	7,916	7,916

第20期中〔 2019年 4月 1日から
2019年 9月30日まで 〕 中間キャッシュ・フロー計算書

新生信託銀行株式会社

(単位：百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前中間純利益	311
減価償却費	4
減損損失	3
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 52
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 8
資金運用収益	△ 3
為替差損益(△は益)	△ 0
預り金の純増減(△)	2,101
資金運用による収入その他	3
	△ 41
小計	2,317
法人税等の支払額	△ 198
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,119
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 1
無形固定資産の取得による支出	△ 3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5
財務活動によるキャッシュ・フロー	
財務活動によるキャッシュ・フロー	—
現金及び現金同等物に係る換算差額	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,113
現金及び現金同等物の期首残高	9,192
現金及び現金同等物の中間期末残高	11,306

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

重要な会計方針

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

有形固定資産は、建物については定額法、その他の有形固定資産については定率法を採用し、年間減価償却費見積額を期間により按分し計上しております。また、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	8年から18年
その他の有形固定資産	4年から20年

(2) 無形固定資産

無形固定資産は、定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。

2. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

貸倒引当金は、予め定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上することとしております。

「銀行等金融機関の資産の自己査定並びに貸倒償却及び貸倒引当金の監査に関する実務指針」（日本公認会計士協会銀行等監査特別委員会報告第4号 平成24年7月4日）に規定する正常先債権及び要注意先債権に相当する債権については、一定の種類毎に分類し、過去の一定期間における各々の貸倒実績から算出した貸倒実績率等に基づき計上しております。破綻懸念先債権に相当する債権については、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち必要と認める額を計上しております。破綻先債権及び実質破綻先債権に相当する債権については、債権額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除した残額を計上しております。

すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署の協力の下に資産査定部署が資産査定を実施しております。なお、当中間期の計上額はありません。

(2) 賞与引当金

賞与引当金は、従業員への賞与の支払いに備えるため、従業員に対する賞与の支給見込額のうち、当中間期に帰属する額を計上しております。

(3) 役員賞与引当金

役員賞与引当金は、役員への賞与の支払いに備えるため、役員に対する賞与の支給見込額のうち、当中間期に帰属する額を計上しております。

3. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

4. 連結納税制度の適用

当社は株式会社新生銀行を連結納税親会社として連結納税制度を適用しております。

5. 中間キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

中間キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、中間貸借対照表上の「現金預け金」のうち定期預け金以外のものです。

注記事項

(中間貸借対照表関係)

1. その他の資産には、保証金 35 百万円及び敷金 90 百万円が含まれております。
また、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律第 2 条により準用される信託業法第 11 条の営業保証金供託義務並びに宅地建物取引業法第 25 条の営業保証金供託義務に基づき、保証金のうち、35 百万円を供託しております。
2. 有形固定資産の減価償却累計額 68 百万円
3. 銀行法第 18 条の定めにより剰余金の配当に制限を受けております。
剰余金の配当をする場合には、会社法第 445 条第 4 項（資本金の額及び準備金の額）の規定にかかわらず、当該剰余金の配当により減少する剰余金の額に 5 分の 1 を乗じて得た額を資本準備金又は利益準備金として計上しております。
当中間期における当該剰余金の配当に係る利益準備金の計上額はありません。

(中間損益計算書関係)

減損損失に関する事項

以下の資産について減損損失を計上しております。

(1) 減損損失を認識した資産グループの概要と減損損失の金額

(単位:百万円)

場所	用途	種類	金額
東京都	システム関連資産	ソフトウェア	3

(2) 資産のグルーピングの方法と減損損失の認識に至った経緯

当社は管理会計上、法人を主たる顧客とする信託ビジネスと個人を顧客とする信託ビジネス（以下、リテール事業）の 2 つに区分しており、当該区分を考慮して資産グループを決定しております。

リテール事業に係るシステム関連資産については、当該資産の経済的耐用年数期間内におけるリテール事業に係る将来キャッシュ・フローがマイナスとなることを見込まれることから、回収可能価額を零として帳簿価額全額を減損しております。

(中間株主資本等変動計算書関係)

発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位：千株)

	当事業年度期首 株式数	当中間会計期間 増加株式数	当中間会計期間 減少株式数	当中間会計期間 末株式数	摘要
発行済株式					
普通株式	100	—	—	100	—
合計	100	—	—	100	—

(中間キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び現金同等物の中間期末残高は、中間貸借対照表の現金預け金と同額であります。

(金融商品関係)

金融商品の時価等に関する事項

当中間期末における中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	中間貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 現金預け金 預け金	11,306	11,306	—
(2) その他資産 未収入金	18	18	—
資産計	11,324	11,324	—
(1) その他負債 預り金	3,458	3,458	—
負債計	3,458	3,458	—

(注) 金融商品の時価の算定方法

資産

(1) 現金預け金

これらはすべて満期のない預け金であり、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とみなしております。

(2) その他資産

未収入金については、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とみなしております。

負債

(1) その他負債

預り金については、当中間期末に要求された場合の支払額（帳簿価額）を時価とみなしております。

(税効果会計関係)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳は、それぞれ以下のとおりであります。

繰延税金資産	
減損損失	26 百万円
賞与引当金	20
資産除去債務	19
前受収益	18
その他	27
繰延税金資産小計	113
評価性引当額	△27
繰延税金資産合計	85
繰延税金負債	
有形固定資産	9
繰延税金負債合計	9
繰延税金資産の純額	75 百万円

(1株当たり情報)

1株当たりの純資産額	79,160円06銭
1株当たりの中間純利益金額	2,160円86銭

(参考)

信託財産残高表 (2019年9月30日現在)

新生信託銀行株式会社

(単位：百万円)

資 産	金 額	負 債	金 額
貸 出 金	410,455	指 定 金 銭 信 託	43,131
有 価 証 券	870,460	特 定 金 銭 信 託	20,384
金 銭 債 権	927,318	金 銭 信 託 以 外 の 金 銭 の 信 託	1,359,704
有 形 固 定 資 産	282,121	金 銭 債 権 の 信 託	120,834
無 形 固 定 資 産	2,716	土 地 及 び そ の 定 着 物 の 信 託	296,434
そ の 他 債 権	17,037	包 括 信 託	749,744
現 金 預 け 金	80,123		
合 計	2,590,233	合 計	2,590,233

(注)

1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 元本補填契約のある信託(信託財産の運用のため再信託された信託を含む)については、取扱残高はありません。

比較中間貸借対照表

新生信託銀行株式会社

(単位:百万円)

科 目	2019年度 中間期末(A)	2018年度 中間期末(B)	比 較 (A-B)	2018年度末 (C)	比 較 (A-C)
(資産の部)					
現 金 預 け 金	11,306	6,789	4,516	9,192	2,113
預 け 金	11,306	6,789	4,516	9,192	2,113
金 銭 の 信 託	—	0	△ 0	—	—
貸 出 金	—	1,000	△ 1,000	—	—
証 書 貸 付	—	1,000	△ 1,000	—	—
そ の 他 資 産	274	267	7	284	△ 9
前 払 費 用	17	14	3	15	1
未 収 収 益	112	106	6	112	△ 0
未 収 入 金	18	15	2	25	△ 6
そ の 他 の 資 産	125	130	△ 4	130	△ 4
有 形 固 定 資 産	48	59	△ 11	49	△ 0
建 物	46	55	△ 9	46	△ 0
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	2	4	△ 1	2	△ 0
無 形 固 定 資 産	1	105	△ 103	1	0
ソ フ ト ウ ェ ア	1	17	△ 15	1	0
リ ー ス 資 産	—	87	△ 87	—	—
繰 延 税 金 資 産	75	53	22	102	△ 26
貸 倒 引 当 金	—	△ 1	1	—	—
資 産 の 部 合 計	11,707	8,274	3,432	9,630	2,077
(負債の部)					
そ の 他 負 債	3,717	633	3,084	1,795	1,922
未 払 法 人 税 等	37	44	△ 6	63	△ 25
未 払 金	62	76	△ 14	165	△ 102
未 払 費 用	16	14	1	24	△ 8
前 受 収 益	61	68	△ 7	72	△ 11
預 り 金	3,458	329	3,128	1,356	2,101
資 産 除 去 債 務	65	66	△ 1	62	2
そ の 他 の 負 債	16	32	△ 15	50	△ 33
賞 与 引 当 金	66	59	7	119	△ 52
役 員 賞 与 引 当 金	6	7	△ 0	15	△ 8
負 債 の 部 合 計	3,791	700	3,090	1,930	1,860
(純資産の部)					
資 本 金	5,000	5,000	—	5,000	—
利 益 剰 余 金	2,916	2,574	341	2,699	216
利 益 準 備 金	1,630	1,630	—	1,630	—
そ の 他 利 益 剰 余 金	1,286	944	341	1,069	216
繰 越 利 益 剰 余 金	1,286	944	341	1,069	216
株 主 資 本 合 計	7,916	7,574	341	7,699	216
純 資 産 の 部 合 計	7,916	7,574	341	7,699	216
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	11,707	8,274	3,432	9,630	2,077

比較中間損益計算書

新生信託銀行株式会社

(単位:百万円)

科 目	2019年度 中間期(A)	2018年度 中間期(B)	比較 (A-B)	2018年度
経 常 収 益	925	968	△ 43	1,863
信 託 報 酬	907	932	△ 25	1,788
資 金 運 用 収 益	3	4	△ 1	7
貸 出 金 利 息	—	1	△ 1	1
預 け 金 利 息	3	2	0	6
その他の受入利息	0	—	0	—
役 務 取 引 等 収 益	14	31	△ 16	65
その他の役務収益	14	31	△ 16	65
そ の 他 業 務 収 益	—	0	△ 0	—
外国為替売買益	—	0	△ 0	—
そ の 他 経 常 収 益	—	0	△ 0	0
貸倒引当金戻入益	—	—	—	0
金銭の信託運用益	—	0	△ 0	0
経 常 費 用	610	614	△ 4	1,217
役 務 取 引 等 費 用	31	32	△ 0	55
支払為替手数料	0	0	△ 0	1
その他の役務費用	30	31	△ 0	54
そ の 他 業 務 費 用	0	—	0	0
外国為替売買損	0	—	0	0
営 業 経 費	578	582	△ 3	1,159
そ の 他 経 常 費 用	0	0	0	2
貸倒引当金繰入額	—	0	△ 0	—
その他の経常費用	0	—	0	2
経 常 利 益	314	353	△ 39	645
特 別 損 失	3	—	3	97
減 損 損 失	3	—	3	97
税引前中間(当期)純利益	311	353	△ 42	547
法人税、住民税及び事業税	68	94	△ 25	211
法 人 税 等 調 整 額	26	17	8	△ 30
法 人 税 等 合 計	95	112	△ 17	181
中 間 (当 期) 純 利 益	216	241	△ 25	366

比較中間信託財産残高表

新生信託銀行株式会社

(単位:百万円)

科 目	2019年度 中間期末(A)	2018年度 中間期末(B)	比 較 (A-B)	2018年度末 (C)	比較 (A-C)
貸 出 金	410,455	362,279	48,175	386,275	24,180
有 価 証 券	870,460	951,142	△ 80,681	970,967	△ 100,507
金 銭 債 権	927,318	814,400	112,917	823,509	103,809
有 形 固 定 資 産	282,121	230,122	51,999	290,755	△ 8,633
無 形 固 定 資 産	2,716	2,516	200	2,516	200
そ の 他 債 権	17,037	14,448	2,589	15,384	1,653
現 金 預 け 金	80,123	66,173	13,949	57,404	22,719
(資 産 合 計)	2,590,233	2,441,083	149,150	2,546,811	43,421
指 定 金 銭 信 託	43,131	27,064	16,066	23,862	19,268
特 定 金 銭 信 託	20,384	19,037	1,346	20,539	△ 154
金 銭 信 託 以 外 の 金 銭 の 信 託	1,359,704	1,403,278	△ 43,574	1,437,251	△ 77,547
金 銭 債 権 の 信 託	120,834	146,878	△ 26,044	133,325	△ 12,491
土 地 及 び そ の 定 着 物 の 信 託	296,434	242,473	53,960	303,489	△ 7,055
包 括 信 託	749,744	602,349	147,394	628,343	121,401
(負 債 合 計)	2,590,233	2,441,083	149,150	2,546,811	43,421